

三陸沿岸道路 宮古田老道路 明日を拓く宮古のみち女性の会現場見学会

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長21kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、「明日を拓く宮古のみち女性の会」（33名）の皆様が生活に欠かすことのできない道路の必要性や知識を深く知るため、宮古田老道路の千徳小山田道路工事、宮古北地区道路工事、山口第2トンネル工事、田老北地区道路工事の4箇所工事現場を見学しました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 明日を拓く宮古のみち女性の会による現場見学会 開催状況

開催日時：平成28年9月29日（木）13:00～17:15

開催場所：宮古市松山～宮古市田老字新田平



▲閉伊川橋下部工にて工事説明



▲宮古北IC予定地にて工事説明



▲現場事務所にて工事概要説明



▲山口第2トンネル坑口にて記念撮影



▲田老第5トンネル見学の様子



▲田老第5トンネル起点側にて記念撮影